

# ((( おじいちゃんおばあちゃんたちから 夢と元気をもらうSFファンタジー

STORY

あの夢を  
実現させませんか？  
親の存在を  
感じませんか？



小学校4年生のイクミちゃんの  
学校の給食室で事件は起こった!



ホープ星人を  
放逐するホープ星人へ  
運じてあげたいんだ

おばあちゃんおじいちゃんの  
地球脱出計画を知ったイクミちゃんは

私も一緒に行きたい!!

MESSAGE

「夢」がくれる最大のエネルギー、それは「生きる力」なのです。

どうしてもやってみたい事があるとワクワクします。

それを叶えるためならどんなことも頑張れそうに思えてくる……人はそれを夢と呼びます。

このお芝居は、おじいちゃんやおばあちゃんが持っているとんでもない「夢」のお話です。

君はどんな「夢」を持っていますか？

さあ!お芝居を観てくれる君の「夢」を叶えに、一緒にホープ星まで飛んでいきましょう!

ホープ星に行くぞー!



MSXになんか手入を  
インストールしないか!



さてさて

夢は叶うのか!?

安定した眠りに就くよ



作品詳細・PVIはこちら

# 小学校は宇宙ステーション

原作▶山田理加子「小学校は宇宙ステーション」(ポプラ社出版) ©山田理加子・小林直子/ポプラ社 脚本・演出▶佃典彦  
美術▶青木拓也 照明▶四方あさお 衣裳▶水嶋結里香 音楽▶内田アタ子 音響▶椎名KANS 舞台監督▶宮腰裕貴 演出助手▶下出祐子 宣伝美術▶ひんりか(イラスト) 太田真子(デザイン) 写真▶服部義安 映像▶清水ジロー



urinkoことは「猪の子ども」という意味。猪のように子どもたちとところへ真っ直ぐ走りたいという願いが込められています。全国のおよこ劇場・子ども劇場公演、学校公演、公立文化施設公演、児童館や教育委員会主催公演など、活動は、全国、海外に及びます。